

第3008回 例会 令和8年8月27日(木)

出席委員会委員長	神谷 正康
会員総数	18名
本日の出席者(免除者)	12名(3名)
本日の出席率	66.6%

会長あいさつ



会長 渡邊 徹 君

本日の例会には、大変多くの素晴らしいゲストをお迎えしております。まず、卓話者としてお越しいただきました、RI 第2760地区会員増強委員会より西尾ロータリークラブ所属の谷崎直樹君、ご多忙の中当クラブのために貴重なお時間をいただき心より感謝申し上げます。

さらに本日は、親クラブであります西尾ロータリークラブより、多くのリーダーの皆様がメークアップとしてお越しくださっています。西尾 RC 会長 石川哲朗君、幹事 岩瀬正広君、会長エレクト 犬塚宣明君、副幹事 浅岡直幸君、会員増強委員長 榊原茂太郎君、ようこそお越しく下さいました。日頃からの温かいご指導と連携に、改めて深く御礼申し上げます。

「会員増強」は、クラブの活性化と持続的な発展において、私たち全員で取り組むべき最も重要な柱の一つです。本日は地区でご活躍される谷崎君のお話を伺える絶好の機会であると同時に、西尾 RC の皆様をお迎えして共に学びを深められる大変有意義な例会となります。

また、本日の例会におきましては、ちょうど一ヶ月前に甚大な被害をもたらした、熊本地震の被災地の一日も早い復興と被災された方々への支援のため、義援金の募金活動を行わせていただきます。募金箱を回しますので、ロータリアンとしての「奉仕の心」を行動に変え、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって実り多く、刺激に満ちた時間となることを祈念いたしまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

今週のスマイル

副 SAA 鳥居萬里 君

地区会員増強委員会 谷崎直樹君

本日はお招きいただきありがとうございます。よろしくお願いします。

西尾 RC 会長	石川哲朗君
西尾 RC 幹事	岩瀬正広君
西尾 RC 会長エレクト	犬塚宣明君
西尾 RC 副幹事	浅岡直幸君
西尾 RC 会員増強委員長	榊原茂太郎君

本日の卓話、谷崎直樹くんの応援で、一色ロータリークラブ様にメークアップさせていただきます。本年度、第69代 石川哲朗会長の「ロータリーで楽しもう」をテーマとし、只今邁進中です。そして次年度創立70周年という大きな節目を迎えます、その際は一色ロータリークラブの皆様にご協力をお願い致します。

本日は本年度、会長、幹事、増強委員長、次年度会長、幹事5名お世話になります。宜しくお願い致します。

渡邊 徹君 地区会員増強委員会 副委員長 谷崎直樹君、西尾 RC の皆様、本日は勉強させていただきます。

藤井知明君 西尾 RC の皆さん、ようこそ西尾一色 RC へ。地区会員増強委員会 副委員長 谷崎様、卓話よろしくお祈いします。

牧野美恵君 本日は地区会員増強委員会の谷崎副委員長はじめ、西尾 RC よりたくさんいらしていただき例会が賑やかになりました。ご来訪ありがとうございます。

山下民義君 増強副委員長谷崎さん、本日の卓話ご苦勞様です。

早川比呂太君 谷崎地区増強副委員長、本日はご指導よろしくお願いします。

田中三千雄君 西尾 RC の皆様、ようこそ西尾一色 RC へ。よろしくお願いします。

神谷 林君 本日の卓話谷崎君、そして西尾 RC の皆様ゆっくりとして行ってください。

鳥居萬里君 谷崎直樹君他、西尾 RC 石川君、岩瀬君、犬塚君、浅岡君、榊原君、ようこそ我がクラブへお出かけいただきました。本日はよろしくお願い致します。

久米健史君 地区増強委員会 副委員長 谷崎様、西尾 RC の皆様、ようこそ西尾一色 RC へ。本日はよろしくお願い致します。

15件 26,000円

本日の卓話

「クラブが活性化するためには」

地区会員増強員会 副委員長 谷崎直樹 君

本日は「クラブが活性化するためには」という事でお話させていただきます。なぜ会員増強かというとクラブの活性化が目的だと思います。女性会員の増強も当地区の課題です。増強のポイントとして1.入会促進2.クラブの参加促進3.新クラブの結成です。実際に名古屋 RC と犬山 RC が衛星クラブを作りました。このあたりの活動をクラブ戦略計画や会員増強計画に落とし込んでください。会員増強計画で今年は何人増やすというようにリストを作ってください。

RIの方針ですが、入会促進は未来を共にする仲間を増やすために各クラブが会員数の純増目標を設定。純増です。何人入ったかというよりも何人増えたかにこ

だわって欲しいです。参加促進の方では皆さんが出席を図る、楽しい場所に来ていただくことです。あと人間関係の繋がりを強化。多様な人材が歓迎され役割と居場所を一貫できるクラブということで、謳われています。あと新クラブのことを謳われています。よく言われるのが帰属意識です。



クラブの健康チェックをされるといいです。クラブのアンケートなどをクラブの運営に役立ててください。

当地区は2018年から減少傾向で、コロナもあり2020年から22年は特に減少しています。25年26年は増加傾向です。

●効果的な入会促進（会員増強）のアプローチとして
プッシュ型（一本釣り手法）：既存会員の知人や友人にロータリーの魅力を直接伝えて勧誘する、従来から主流のやり方です。この際、楽しい雰囲気「オープン例会」に候補者を招待し、顔合わせをしてもらう方法が効果的です

プル型（Web・メディアの活用）：ホームページやSNS等のメディアを通じて広く呼びかけ、興味を持った人に自発的に来てもらう手法です。若い世代のクラブなどでは、Web募集、LINEでのやり取り、オンライン説明会などを通じて新たな人材を獲得しています。

多様な人材（女性・若手）のターゲット化
特に女性会員の増強は大きな課題です。世界的には女性比率が約30%に達しているのに対し、当地域（地区）は8.29%（西尾クラブでは75人中3人の5%未満）と非常に少ないのが現状です。女性特有の細やかな視点や活躍は、クラブの雰囲気を良くし組織の多様性を高めます。若手会員についても、ハードルを少し下げてでも積極的に迎え入れる姿勢が求められます。

●純増を阻む「穴のあいたバケツ」問題（参加促進と退会防止）

いくら多くの新入会員を獲得しても、辞めていく人が多ければ純増には繋がりません。これは「穴のあいたバケツにいくら水を汲んでも溜まらない」状態に例えられます。純増を達成するためには、バケツの穴を塞ぐ（退会を防ぐ）取り組み、すなわち「参加促進」が不可欠です。

退会の主な原因ですが、退会者のうち、約半数は入会3年未満の会員がクラブに馴染めずに辞めていくケースです。その他、仕事や例会への参加困難、経済的理由、ロータリー活動への関心の低下、高齢化などが挙げられます。

帰属意識の醸成と居場所づくりとして、会員を「1人ぼっちにさせない」ことが重要です。新入会員や最近出席が少ない会員に、あえて役職や仕事（例：例会の司会など）を任せて「役割と居場所」を作ること、

クラブへの帰属意識（ここにいてやることがあるという意識）を高めることができます。

魅力的なクラブづくりと親睦として、例会プログラムを楽しく興味深い内容にするほか、ゴルフやバイクといった同好会活動、富士登山や世界大会への団体参加など、一生の思い出に残るような親睦活動を通じて会員同士の絆を深めることが退会防止につながります。柔軟なルールを導入として 仕事が忙しい会員や高齢の会員、若手に向けて、出席頻度の調整（月4回から2回へ）やウェブ開催の活用、年会費の見直し、シニア会員・家族会員・法人会員といったクラブ独自の多様な会員種別を設けることも効果的です。

「衛星クラブ（サテライトクラブ）」の結成として、本クラブへの入会がまだ難しい若い世代や特定分野の人々（例：漁師の方々など）をサテライト形式の別クラブに迎え入れ、そこで活動してもらう形態です。この衛星クラブの人数も親クラブの会員数（純増）にカウントされます。

西尾一色さんの色々な立場を考えて、30人ぐらいになるといいなと思いながら卓話をさせていただきました。ご清聴ありがとうございました。



本日のお客様

西尾 RC 会長	石川哲朗君
西尾 RC 幹事	岩瀬正広君
西尾 RC 会長エレクト	犬塚宣明君
西尾 RC 副幹事	浅岡直幸君
西尾 RC 会員増強委員長	榊原茂太郎君



今週の献立

【 かん田 】